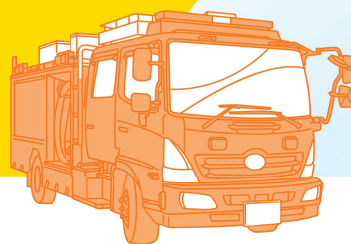


地域の安全・安心のために、 災害に備える。

近年、日本各地では毎年のように自然災害が相次いで発生しています。
災害に備え、自分たちの地域は自分たちで守る活動が大切になっています。
そのために、消防団は地域に密着し、私たちの暮らしに近い場所で、
日頃から住民の安全・安心を守るべく力を尽くしています。

これからの時代、消防団は地域防災の中核として、
これまで以上に重要な存在になっていきます。
より多くの若い世代の入団が、経験や災害の記憶を未来へ伝え、
地域を守る大きな力へつながります。

さあ、一緒に活動してみませんか。消防団で始めよう、地域防災！



1 防災スキルが 身に付く！



防災の知識やスキルが身に付くことで、有事の際に自分や家族など大切な人々を守れます。

消防団で活動する メリット

2 幅広い人脈が 得られる！



消防団や消防署で活動する、幅広い世代、職種、地域の方とのネットワークが得られます。

3 就活で アピールできる！



学生の方には「学生消防団活動認証制度」があり、就職活動のアピールポイントになります。

4 企業イメージの 向上も！



企業にとっては消防団活動への協力がCSR活動につながり、企業イメージ向上も図れます。





POINT 東日本大震災における消防団の活躍

東日本大震災では、多くの消防団員が自らも被災しているにも関わらず、様々な活動に従事しました。

特に沿岸部の消防団では、大津波警報等が発令される中、住民への広報活動や避難誘導をはじめ、水門の閉鎖等の実施、津波浸水区域での救助活動やがれきの中での搜索活動及び大規模火災の消火活動を地元消防本部などと協力して行いました。

そのような中でも消防団員の方々は、本来の職業上のつながりを生かして通信設備や重機を確保するなど、色々な工夫をして活動しました。

